

令和4年度 第3回 大和北小学校 学校運営協議会

令和4年8月2日（火）19：30～21：00

大和北小学校 夢っ子教室

<司会進行：畑中副会長、記録：庶務遠藤>

1 会長あいさつ（田代会長）

- 先日、大和西小学校での、閉校に向けた組織や動きについて情報をもらった。
- 大きく、「閉校に向けての行事的な取組」と「閉校記念誌づくり」をする動きがある。
- 今後、市内の4小学校で、情報を共有しながら足並みをそろえていけるとよいと考える。

2 学校運営協議会としての「2年間の取組」について（田代会長）

まず1つは、

◎校舎棟の解体及び閉校に向けた記念事業の取組

そして、前回みなさんから出していただいた、今後の学校づくりに関わる意見やアイデアをまとめ、下記のことについて取り組んでいきたい。

◎地域の人と子どもたちがつながる機会を仕組む。

（例えば、子どもたちが地域の人から、地域の歴史等を学ぶ）

◎地域の人材バンク（北っ子サポーターズ）を整備し、学校教育等で地域人材の知恵や技を有効に活用する。

（この「2年間の取組（案）」について意見交流）

- 他校での例で、放課後児童クラブなどに地域の講師がきて、得意なメニューで活動を仕組んでいた。そんな活動が北小学校にもあるといい。
- （質問）学校としては、どうなの？授業の時間数とかは大丈夫なの？
- （学校より）ぜひ、子どもたちが地域の人々の知恵や技に触れることができるような機会があるといい。親や先生以外の地域の人と出会い、成長を認められたりすることは、子どもたちにとって、自分の成長に自信がもてる教育につながると思う。
- （学校より）特に、クラブ活動。今は、教員がスポーツ、短歌、裁縫、イラスト等の講師をしているが、他の学校では、地域の人材が講師となって、囲碁や縫物、軽スポーツ等をしていただいている。統合も見据えて、地域の魅力的な大人を把握し、子どもたちに出わせていけるといい。総合的な学習「郡上学」の中でも、ぜひ講師等としてお願いしたい。
- 地域の人材が、学校に入るこの考え方はとてもいいと思う。
- （学校より）今年度も、5月、子どもたちを通じて、「北っ子サポーターズ」を募集した。でも、ほとんど反響がない。周知の仕方が弱かったと思う。
- 草刈りボランティア等も昔はあった。今でも、声をかければ、集まると思う。
- 社会教育課の「学校支援ボランティア」に登録している人がいると思う。
- 学校は、人事異動で、そういった人のつながりが引き継がれずに途絶えてしまう。そういう人をつなぐ意味で、学校運営協議会はとても大切な組織になる。

3 教室棟の解体及び閉校に向けた記念事業（取組）について協議

※どんな事業（取組）をしていくか、どのような体制で進めていくか

- ・閉校に向けての準備として、大きく「校舎とのお別れ企画」「記念誌の作成」がある。
- ・「校舎解体に関わる取組」については、時間がない。（令和4年12月末まで）
- ・「記念誌」については、来年度もあるので少し余裕をもって準備できる。
- ・この運営協議会の中のメンバーで、2つの役割を分担したい。

◎記念誌作成について

- ・「記念誌」とはどんなものですか？→他校の記念誌を回覧してイメージを確認
- ・内容については、大和の4小学校がすり合わせていった方がいいと考えている。
- ・今は、個人情報や肖像権のことに対していろんな考え方もあり、情報の取り扱いについては難しい面もある。

◎閉校に関わる「校舎とのお別れ企画」について

- ・「懐かしい校舎に、もう一度入ってみたい」という卒業生もいるだろう。そんな人たちの思いを組んで、学校公開日をつくったりできるといい。

（希望により役割分担）

*会長：田代は両方の総括

【記念誌部会】	武儀山、永谷、中尾、小野江、加藤、田中、山本、金子校長
【セレモニー部会】	◎安藤、青木、池田、畑中ち、畑中か、國枝、興膳、遠藤教頭

- ・「閉校記念誌の作成」「教室棟・体育館解体および閉校記念セレモニー企画運営」に分かれてアイデア等を出し合った。

4 全体のまとめ（畑中副会長）

- ・少し先のことが見えて安心した。今後もよろしくお願いします。

5 その他、諸連絡

- ・連絡用メール「すぐーる」配信への登録、見方等の確認

6 次回の開催日について

8月23日（火）19時30分～（会場）大和北小学校1階 夢っこ教室